



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月29日

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所 上場取引所 東
 コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,023	12.9	323	98.3	376	196.7	148	36.5
30年3月期第3四半期	5,335	△2.4	163	1,571.9	126	△14.9	108	△63.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 103百万円 (△14.6%) 30年3月期第3四半期 121百万円 (△34.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	28.73	—
30年3月期第3四半期	21.05	—

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	10,260	7,027	68.5	1,359.02
30年3月期	9,922	6,926	69.8	1,339.51

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 7,027百万円 30年3月期 6,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	7.5	230	90.2	170	1,332.5	△61	—	△11.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	5,211,800株	30年3月期	5,211,800株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	40,991株	30年3月期	40,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	5,170,830株	30年3月期3Q	5,170,833株

（注）当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)のわが国経済は、自然災害による経済活動の落ち込みから回復しつつ、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、株式市場での株価の大幅下落、米中貿易摩擦の長期化や不安定な欧州情勢による世界経済の減速懸念などから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第3四半期連結累計期間の売上高は60億23百万円(前年同四半期比12.9%増)、営業利益3億23百万円(前年同四半期比98.3%増)、経常利益3億76百万円(前年同四半期比196.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億48百万円(前年同四半期比36.5%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、日本市場においては4月に発売したがん関連検査試薬「MEBGEN RASKET™-B」や、主力の自己免疫疾患検査試薬の売上が大きく伸長しました。また、中国市場においては材料・素材及び中間体などの企業向けマテリアルの売上が大幅に伸長しました。これは既存市場での拡販活動に加え、当期から中国子会社が現地メーカー向け中間体の商業生産を開始したことによる効果です。これらにより当分野全体の売上高は前年同四半期を大きく上回りました。

基礎研究用試薬分野では、蛍光蛋白関連試薬はほぼ前期と同じ水準で堅調に推移していますが、国内アカデミアを対象とした売上が引き続き低調であることから、当分野全体の売上高は前年同四半期を大幅に下回りました。

これらの結果、試薬事業全体の当第3四半期連結累計期間の売上高は59億78百万円(前年同四半期比13.0%増)、セグメント利益は3億16百万円(前年同四半期比104.7%増)になりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第3四半期連結累計期間の売上高は45百万円(前年同四半期と同額)、セグメント利益は7百万円(前年同四半期比14.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は102億60百万円となり、前連結会計年度末に比較して3億38百万円増加しました。

・流動資産：当第3四半期連結会計期間末で64億23百万円となり、前連結会計年度末より8億67百万円増加しました。

これは主に、現金及び預金が5億77百万円、受取手形及び売掛金が3億7百万円増加したためです。

・固定資産：当第3四半期連結会計期間末で38億37百万円となり、前連結会計年度末より5億29百万円減少しました。

1) 有形固定資産は22億34百万円となり、前連結会計年度末より4億83百万円減少しました。

これは主に、建設仮勘定が4億34百万円減少したためです。

2) 無形固定資産は2億73百万円となり、前連結会計年度末より1億50百万円増加しました。

これは主に、その他に含まれるソフトウェアが1億50百万円増加したためです。

3) 投資その他の資産は13億30百万円となり、前連結会計年度末より1億97百万円減少しました。

これは主に、その他に含まれる出資金が1億32百万円減少したためです。

(イ) 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の額は32億33百万円となり、前連結会計年度末に比較して2億37百万円増加しました。

・流動負債：当第3四半期連結会計期間末で24億64百万円となり、前連結会計年度末より3億95百万円増加しました。

これは主に、支払手形及び買掛金が1億20百万円、その他に含まれる未払金が94百万円増加したためです。

・固定負債：当第3四半期連結会計期間末で7億69百万円となり、前連結会計年度末より1億58百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が1億38百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の額は70億27百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億円増加しました。

自己資本比率は68.5%（前連結会計年度末は69.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年11月16日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,823,978	2,401,645
受取手形及び売掛金	1,728,070	2,035,587
商品及び製品	922,915	771,462
仕掛品	562,600	648,997
原材料及び貯蔵品	441,792	469,407
その他	94,433	99,947
貸倒引当金	△18,416	△3,839
流動資産合計	5,555,373	6,423,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,705,399	1,640,051
機械装置及び運搬具(純額)	37,133	29,869
土地	96,086	92,829
リース資産(純額)	55,151	47,062
建設仮勘定	451,867	17,276
その他(純額)	371,538	406,941
有形固定資産合計	2,717,176	2,234,029
無形固定資産		
のれん	518	247
その他	122,713	273,441
無形固定資産合計	123,231	273,688
投資その他の資産		
投資有価証券	116,595	41,966
長期貸付金	96,345	62,402
関係会社長期貸付金	951,490	763,100
長期前払費用	151,733	133,248
その他	553,492	384,704
貸倒引当金	△342,521	△55,396
投資その他の資産合計	1,527,136	1,330,026
固定資産合計	4,367,545	3,837,744
資産合計	9,922,918	10,260,951

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	278,794	399,466
短期借入金	994,996	1,008,118
未払法人税等	52,037	83,918
その他	742,862	972,509
流動負債合計	2,068,689	2,464,011
固定負債		
長期借入金	856,531	718,414
繰延税金負債	5,022	—
その他	66,294	51,313
固定負債合計	927,848	769,727
負債合計	2,996,538	3,233,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,605	4,198,605
利益剰余金	△1,757,711	△1,611,985
自己株式	△43,788	△43,861
株主資本合計	6,880,041	7,025,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,927	—
為替換算調整勘定	24,412	1,517
その他の包括利益累計額合計	46,339	1,517
非支配株主持分	0	0
純資産合計	6,926,380	7,027,212
負債純資産合計	9,922,918	10,260,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	5,335,330	6,023,179
売上原価	2,245,700	2,642,794
売上総利益	3,089,629	3,380,385
販売費及び一般管理費	2,926,297	3,056,559
営業利益	163,331	323,825
営業外収益		
受取利息	13,519	9,585
為替差益	6,183	48,762
保険配当金	5,102	—
その他	19,366	28,695
営業外収益合計	44,171	87,043
営業外費用		
支払利息	13,982	9,359
持分法による投資損失	63,280	23,406
その他	3,510	2,077
営業外費用合計	80,773	34,843
経常利益	126,729	376,025
特別利益		
固定資産売却益	—	39
国庫補助金	9,351	—
投資有価証券売却益	1,599	24,096
貸倒引当金戻入額	—	9,884
関係会社清算益	—	2,836
特別利益合計	10,951	36,858
特別損失		
固定資産除却損	5,071	1,304
投資有価証券評価損	0	—
投資有価証券売却損	18	—
早期割増退職金	—	199,377
貸倒引当金繰入額	—	4,100
特別損失合計	5,090	204,782
税金等調整前四半期純利益	132,590	208,101
法人税、住民税及び事業税	23,757	59,538
法人税等合計	23,757	59,538
四半期純利益	108,832	148,562
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,832	148,562

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	108,832	148,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,911	△21,927
為替換算調整勘定	10,382	△22,419
持分法適用会社に対する持分相当額	360	△475
その他の包括利益合計	12,655	△44,821
四半期包括利益	121,488	103,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,488	103,740
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,290,330	45,000	5,335,330	—	5,335,330
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,290,330	45,000	5,335,330	—	5,335,330
セグメント利益	154,515	8,816	163,331	—	163,331

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,978,179	45,000	6,023,179	—	6,023,179
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,978,179	45,000	6,023,179	—	6,023,179
セグメント利益	316,318	7,507	323,825	—	323,825

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。